

《コース専門教育科目 コース専門応用科目》

科目名	総合的な学習の時間の指導				
担当者氏名	植原 和彦				
授業方法	講義	単位・必修	2単位・選択必修	開講年次・開講期	3年・秋期

《授業の概要》

この時間は、探求的な見方・考え方を通して、横断的・総合的な学習を行い、生き方、現在社会の課題等を考えていく資質・能力の育成を目指す。そのために現在の課題を探求し、様々な視点から考察、分析を展開し、課題を見つけ、探求する学びを示現する。そのために、指導案作成、模擬授業などの授業実践もおこない、その評価をできるようにする。

《テキスト》

必要に応じて、配布する。

《参考図書》

小学校学習指導要領等、授業で紹介する。

《授業の到達目標》

「総合的な学習の時間」の意義とその役割について、横断的、縦断的な学習を展開するにあたり資質や能力の視点から理解する。

各教科との関連性を図り、総合的な学習の時間の重要性及び、その具体事例を理解する。

探求的な学習を進めていく上で、主体的・対話的学びの重要性を、指導案を作成することによって、理解する。

《授業時間外学習》

レポートや提出物により授業での予習・復習とする。

《成績評価の方法》

授業中での課題や発表等50%

提出物20%

レポート30%

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション	授業の進め方 総合的な時間とは何か。
2	総合的な学習の時間とは	学習指導要領と現在社会の課題－探求的なものに見方・考え方、横断的・総合的な学習が児童・生徒に与える影響－
3	授業実践	実践事例の収集と分析－現在の課題を探り、その課題解決のための視点の育成－
4	授業実践事例	実践研究の発表と講評－教科が横断することの子どもへの教育的効果の検証－
5	課題	健康指導の在り方について考える。
6	指導案	学習指導案の作成
7	模擬授業	作成した学習指導案を使用して模擬授業をおこない、検討する。
8	課題	国際理解教育～異文化をどう教えるか～
9	指導案	学習指導案の作成
10	模擬授業	作成した学習指導案を使用して模擬授業をおこない、検討する。
11	課題	身近な環境問題にはどのようなものがあるか考える。
12	指導案	学習指導案の作成
13	模擬授業	作成した学習指導案を使用して模擬授業をおこない、検討する。
14	小学校における総合的な学習の時間	総合的な学習の時間の年間計画と単元計画の策定の重要点を発表する。
15	まとめ	総合的な学習の時間の意義と役割を理解し、子どもにどのような力をつけさせるのまとめる。